



次は『サイエンス・スクエア』
(国立科学博物館)で

都立産業技術高専

ものづくり工学科・吉田喜一

前号でお知らせしたとおり、科学技術週間の東京都催しが4月17日(土)お台場の科学未来館で盛況のうちに終わりました。産技高専はたくさんさんのイベントやものづくり講座をやりました。前の週の4月13日(火)に10チャンネルの、「徹子の部屋」の後東京都の広報番組で、本校の学生と私が女性落語家の林やこと姫さんにブーメラ紙飛行機(投げると自分の所に戻ってくるカミヒコキ)の作り方と飛ばし方を教えているところが放送されました。これが大反響で高専や東京都にたくさんさんの問い合わせ電話がかかってきました。

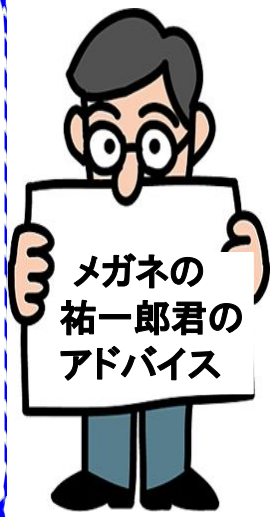
当日の朝は雪が降る天候でしたが、沢山の来場者を迎えました。用意した100枚以上の材料が無くなりました。高専の学生諸君が子どもや大人、お爺ちゃん・お婆ちゃんに大変親切に作り方、飛ばし方を教えてくれました。この日はブーメラ紙飛行機以外に3枚羽紙ブーメラン、ブーメラン紙コップ(輪ゴムを使って投げた紙コップが戻って来ます)、ブーメラン紙トンボの製作、飛行も教えました。荒川キャンパスは中学

生口ボコンも行いました。これもたいへん盛り上がりました。また去年NHK高専ロボコンに出場したマシンのデモも行いました。高専に与えられた部屋に入りきれない状態でした。主催した東京都総務局の首都大学支援部からとても感謝されました。

ところでテレビ朝日で宣伝してくれましたが、都合でこの日に科学未来館に来ることができない方もたくさんおられました。同様のものづくり講座をまだやる予定です。上野の国立科学博物館でサイエンススクエアという催しを夏休みに行います。いろいろな団体が50くらいの各種イベントを行います。8月12日(木)から14日(土)まで私の実験室の学生と、科学未来館でやったものづくり講座と同様のイベントをやる予定です。無料です。このサイエンススクエアも相当ごった返します。定員を決めて入れ替え制で高専学生が指導します。少し早めに来てチケットを手に入れてください。

今回を含めて最近のものづくり教室で感じるがあります。これらの催しは子どもものものづくりを通して、技術や工学に興味をもってもらおうという目的で行ってきました。しかし、最近の参加者は着実に大人それもお爺ちゃん・お婆ちゃんが増えてきています。また老人福祉施設の指導員の方の参加・問い合わせが増えていきます。このようなものづくり指導が年寄りのレクリエーション・ぼけ防止に使えないかということです。これまでこのような催しと同時に、小・中学校、児童館、学童保育で出前指導をしてきました。私も年をとってききました。が、年寄り向けの指導にも伺うことになりそうです。

生口ボコンも行いました。これもたいへん盛り上がりました。また去年NHK高専ロボコンに出場したマシンのデモも行いました。高専に与えられた部屋に入りきれない状態でした。主催した東京都総務局の首都大学支援部からとても感謝されました。



さよなら「バス共通カード」
使用はお早めに

皆さまは「バス共通カード」をご存知でしょうか?その名の通り、首都圏の大半の路線バスと、都電荒川線で共通利用できるプリペイド(前払い)カードです。購入時におまけが付く(現金千円で110円分利用できるカードが買える。三千円や五千円の場合は一割以上のおまけが付く。)ので、お得感があります。有効期限もなく、乗れる路線も多く、使い勝手の良いカードです。事業者から時々「〇〇記念」のカードが発行されることもあり、使わずにコレクションしている方もいると聞きます。かくいう私も、荒川区コミュニティバス「さくら」運転開始のものなど、未使用のカードを何枚か持っています。

しかし、「バス共通カード」は間もなく廃止になることが決定しています。事業者によって若干の違いはありますが、東京都交通局など大半の事業者では、販売は既に今年3月末で終了しており、利用も同7月末で終了するとアナウンスされています。それ以降は、無手数料で払い戻しができるとのことですが、手続きがやや煩雑な(カードの発行事業者の窓口でしか受付できない、事業者によっては印鑑や身分証明書が必要)上に、払い戻したカードは回収され手元に残せないルールなので、今お手元にカード

がある方は、7月末までにこまめに使用した方が良さそうです。

そもそも、バス共通カード廃止の背景には、急速に普及してきた交通系ICカードの存在が挙げられます。関東では、「東日本の「スイカ」、私鉄の「パスモ」があり、それぞれ相互に利用可能な上に、バスや電でも同様に使えます。さらに駅ナカの売店、自販機はもちろん、市中のショップでも買物に利用可能な店が広がっており、一枚で多目的に利用できる利便性が広く受け入れられています。対照的に、バス共通カードの利用者は急速に減少したのです。ただ、ICカードは便利な反面、バス共通カードのようなおまけが付かないことが少々残念です。一応、「バステ」ポイント制度があります。毎月末にリセットされてしまうため、たまに出かけたり、雨の日にかバスに乗らないような人には恩恵がありません。事業者によっては細々と販売されている、昔ながらの「紙の回数券」の利用も、今後は一考の余地がありそうです。

【消費生活アドバイザー
佐藤 祐一郎】
◆メガネのサトウ◆
南千住5丁目43の13【コッ通り】
TEL 03(3806)4930
★休業日のご案内★
4月25日(日)、5月2・4日(GW)、13日(木)、25日(火)は、休業日でございます。

※5月大型連休のお出かけ前に、ご注文・ご調整・点検等、ぜひご用命下さいませ。なお、5日(こどもの日)は、営業いたしません。

